学習サポートプリント　小学校算数科

小学校６年　算数３

６年生　「６　資料の調べ方」③　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　4月　　日（　　）

準備するもの：教科書・ノート

１　教科書P７５を開きましょう。

学習のめあて

記録の特徴を表す値について調べよう。

２　学習のめあてをノートに書きましょう。

３　教科書P75の1組のドットプロットを見ましょう。

４　1組の記録の中で、ちょうど真ん中の人の記録を調べましょう。

５　次の文章をノートに書きましょう。

|  |
| --- |
| 資料の値を大きさの順に並べたとき、ちょうど真ん中の値をといいます。 |

６　資料の数が偶数のときは、真ん中２つの値の平均を中央値といいます。

　　・1組の中央値は、14番目の㉕と15番目の㉘の記録の平均だから、

　　　1組　中央値　　　　ｍ

　　・2組の中央値は、13番目の⑳と、14番目の㉒の記録の平均だから、

　　　2組　中央値　　　　ｍ

　　・3組の中央値は、14番目の記録だから、

　　　3組　中央値　　　　ｍ

７　それぞれの組のドットプロットを見て、いちばん多い記録を調べましょう。

８　次の文章をノートに書きましょう。

|  |
| --- |
| 資料の値の中で、いちばん多い値をといいます。 |

９　それぞれの組の最頻値を書きましょう。

　　１組　最頻値　　　　ｍ

　　２組　最頻値　　　　ｍ

　　３組　最頻値　　　　ｍ

１０　次の文章をノートに書きましょう。

|  |
| --- |
| 平均値、中央値、最頻値のように、資料の特徴を表す値をといいます。 |

１１　1組、2組、3組のドットプロットや代表値を比べて、どの組の記録がよいといえるか、

　　　自分の考えをノートに書きましょう。

１２　ノートに今日の学習のふりかえりを書きましょう。

　　～わかったこと、大切だと思ったこと、疑問に思ったこと、次にやってみたいこと～　など

１３　教科書P７７下の「目的にあわせた代表値の値の利用」を読みましょう。